

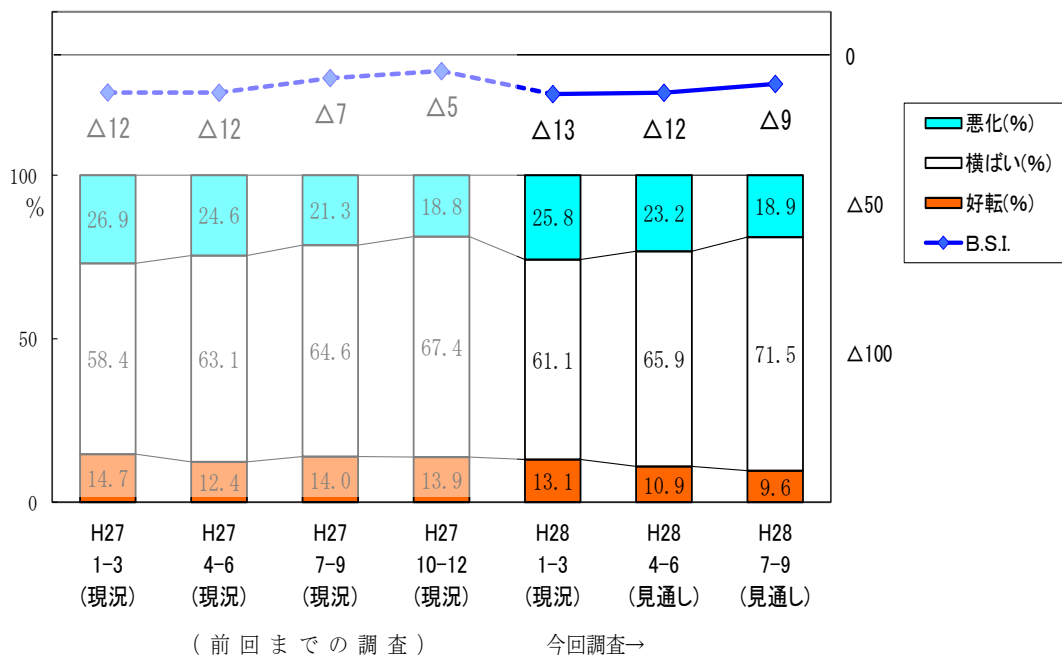
静岡市景況調査

< 平成28年2月調査結果概要 >

平成28年3月
静岡市経済局商工部
産業政策課

景気概況	
○現在（平成28年1～3月）の景況	B.S.I.は△13と、前回調査（平成27年11月実施：△5）よりも悪化幅が拡がり、足元の景況感は落ち込む。
○来期（4～6月）の見通し	B.S.I.は△12、景況は「悪化」するとの判断が続く。
○来々期（7～9月）の見通し	B.S.I.は△9と、景気の先行き慎重な見方が多い。
静岡市内の企業・事業所は、原油価格の下落など好材料がある一方、年明け以降の円高や世界的な株価急落などの市場の不安定化により、足元の景況感は落ち込んでいる。	

自社の景況判断



経営環境等の見通し

現在（平成 28 年 1～3 月）の経営環境等の見通しは、「売上高」（B.S.I.：△10）が“減少”する中で、「仕入（原材料）価格」（同：+8）の“上昇”し、「経常利益」（同：△13）は“減少”するとみる向きが強い。

前期と比較した経営環境等の見通し

経営環境等		全体			B. S. I.		
		増加・上昇	横ばい	減少・下降	全体	製造業	非製造業
平成28年 1～3 月期の	売上高	22.8	44.0	33.2	△ 10	△ 16	△ 8
	販売数量	20.1	46.4	33.5	△ 13	△ 16	△ 12
	受注額	18.4	48.3	33.3	△ 15	△ 13	△ 16
	設備投資	10.7	67.8	21.4	△ 11	△ 5	△ 13
	金融機関借入	13.4	68.5	18.1	△ 5	△ 3	△ 5
	経常利益	19.2	48.3	32.5	△ 13	△ 17	△ 12
平成28年 3 月末の	販売（製品）価格	6.3	79.2	14.5	△ 8	△ 8	△ 9
	仕入（原材料）価格	18.5	71.4	10.0	+ 8	+ 2	+ 11
	製品（商品）在庫	7.6	81.1	11.3	△ 4	△ 2	△ 4
	雇用者数	10.5	80.6	8.8	+ 2	+ 3	+ 1

本調査は、静岡市内における企業・事業所の景況感等の動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料として活用することを目的とする。

調査対象：静岡市内に立地する企業・事業所 1,000 先

調査時期：平成 28 年 2 月

調査方法：郵送によるアンケート調査

回答企業数：473 先（回答率：47.3%）

分析方法：B. S. I. による景況判断

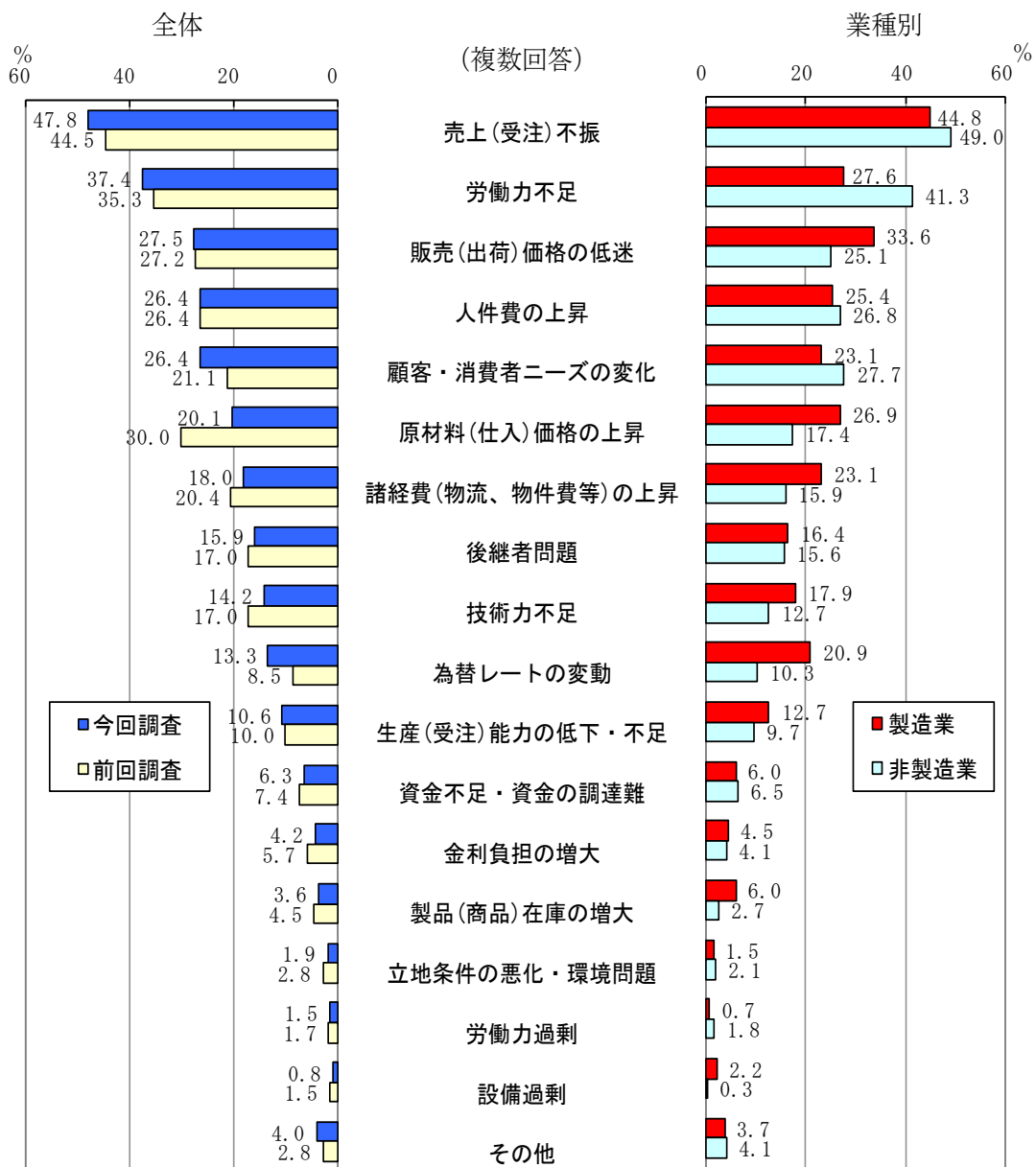
注）B. S. I.（Business Survey Index）とは、企業経営者の景気見通しを判断する指数で、アンケート結果の「好転」と「悪化」の差を指数化したものである。プラスであれば、景気が上昇局面、マイナスであれば下降局面と判断している人が多いことを示す。

経営上の問題点

現在（平成 28 年 1～3 月）の経営上の問題点は、全体で「売上（受注）不振」（47.8%）や「労働力不足」（37.4%）、「販売（出荷）価格の低迷」（27.5%）を挙げる企業が多い。前回調査（平成 27 年 11 月実施）と比較すると、「原材料（仕入）価格の上昇」を問題点として挙げる企業の回答割合が減っている。

業種別にみると、製造業、非製造業ともに「売上（受注）不振」が最も高い回答割合となった。

現在の経営上の問題点



①産業支援施設等の認知度・利用度

静岡市内の産業支援施設・機関等の利用度は、認知度の半分程度

静岡市内の産業支援施設・機関等について「知っている」ものを聞いたところ、「静岡県中小企業団体中央会」が最も高く 57.9%、次いで「静岡市産学交流センター」(39.1%)、「静岡市産業振興協会」(34.9%) となった。

また、「利用した」(相談に行った、事業に参加した、セミナーに参加した、会議室を利用したなど) ことがある施設・機関等を聞いたところ、「静岡県中小企業団体中央会」が最も高く 23.5%、次いで「静岡市産学交流センター」(16.5%)、「工業技術研究所」(13.7%) となった。

産業支援施設等の認知度

静岡市内の産業支援施設等	回答数 (全体:473)	回答割合(%)
静岡県中小企業団体中央会	274	57.9
静岡市産学交流センター	185	39.1
静岡市産業振興協会	165	34.9
静岡県産業振興財団	155	32.8
SOHOしずおか	149	31.5
工業技術研究所	138	29.2
静岡市清水産業・情報プラザ	133	28.1
クリエイター支援センター	58	12.3
その他	0	0.0

産業支援施設等の利用度

静岡市内の産業支援施設等	回答数 (全体:473)	回答割合(%)
静岡県中小企業団体中央会	111	23.5
静岡市産学交流センター	78	16.5
工業技術研究所	65	13.7
静岡県産業振興財団	59	12.5
静岡市清水産業・情報プラザ	59	12.5
静岡市産業振興協会	42	8.9
SOHOしずおか	19	4.0
クリエイター支援センター	9	1.9
その他	0	0.0

②産業支援施設等に期待する支援分野及び具体例

期待する支援分野は「人材採用・育成」

具体的に希望する支援策は「補助金・融資制度」

産業支援施設・機関等に期待する支援分野は、「人材採用・育成」を挙げる企業が最も多く、次いで、「販路開拓(国内)」、「新規事業」の順となった。具体的に希望する支援策をみると、主に「セミナーの開催」、「補助金・融資制度」、「提携先の紹介・マッチング」の三つに分けられる。

産業支援施設・機関等に期待する支援分野及び具体例 (単位: %)

具体例 支援分野	回答数 (全体:473)	相談・アド バイス	セミナーの 開催	補助金・融 資制度	専門家の派 遣	提携先の紹 介・マッ チング	その他
人材採用・育成	173	23.7	48.0	33.5	13.9	20.8	2.3
販路開拓(国内)	98	23.5	28.6	45.9	18.4	49.0	1.0
新規事業	81	29.6	42.0	44.4	23.5	39.5	0.0
金融支援	63	25.4	30.2	85.7	12.7	23.8	0.0
新商品開発	55	36.4	38.2	47.3	25.5	43.6	0.0
技術開発	49	26.5	42.9	55.1	30.6	36.7	0.0
財務・経理	30	26.7	60.0	46.7	16.7	16.7	0.0
販路開拓(海外)	28	25.0	21.4	57.1	21.4	39.3	0.0
その他	4	0.0	0.0	75.0	0.0	75.0	25.0